

下水道事業評価(令和4年度)

担当課

上下水道総務課

1 事業情報

実施方針	IV 下水道事業の経営の健全化	施策目標	2 広報活動の充実や市民ニーズの把握に努めます	施策	① 広報活動の充実
------	-----------------	------	-------------------------	----	-----------

2 事業評価の概要

項目	内容								
施策目標	下水道(汚水)を使用できる市民が速やかに下水道(汚水)に接続していただけるよう、積極的な広報活動に努めます。また、下水道サービスの向上を図るため、さまざまなイベントなどを通じて、直接市民の声を聴くなど、市民ニーズの把握に努めます。								
施策	下水道事業の必要性や下水道の内容などをわかりやすく市民に伝えるため、市ホームページや広報誌などを活用した情報提供を行うとともに、各種イベントを通じ積極的な広報活動に努めます。また、下水道施設の見学会開催について検討します。								
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・アクアプラン4-1-4「水道事業PRとお客様の声の反映」と連携し、各種イベントに参加します。 ・上下水道局ホームページや上下水道広報誌「みずぐるま」に工夫を凝らし、市民の事業に対する理解促進を図ります。 								
期間	令和4年4月	～	令和5年3月						
予算額 決算額	予算額				決算額			執行率	
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%	
	事業費計	88	88	0	44	44	0	50%	
	工事費	0			0				
	原材料費	0			0				
	委託料	0			0				
	賃借料	0			0				
	その他	88	88		44	44		50%	
人件費	3,696			3,696			100%		

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	0千円	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	0%		
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・8月1日に発行した上下水道広報誌「みずぐるま」第71号において、令和4年度下水道事業予算や浸水対策事業、水洗便所改造資金補助金制度に関する記事を掲載し、下水道事業についての広報を実施しました。 ・上下水道事業年次報告書を作成し、ホームページ等において公表しました。 ・下水道施設の見学会(水の学習会)については、新型コロナウイルスの感染拡大を受け中止としました。 			

4 終了時評価(事業の達成状況)

達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・年次報告書を作成し、上下水道局ホームページ等で公開しました。 ・下水道施設の見学会(水の学習会)については、新型コロナウイルスの感染拡大を受け中止としました。 ・市産品フェアや荒川ふれあいまつり、消防防災フェアに参加し、災害用マンホールトイレ及び浸水対策事業に関するパネル設置やマンホール蓋の展示等を行い、下水道事業をPRしました。 ・年2回上下水道広報誌「みずぐるま」を発行し、下水道事業の財政・経営状況や取組みについて掲載しました。掲載にあたっては写真や図を活用し、理解に繋がるよう努めました。 ・広報ツールの一環として作成・配布しているマンホールカードについて、配布数が令和3年度と比較して約49%増え、より多くの方にPRすることができました。
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

5 指標

指標		R4	R5	R6
指標名	単位	目標値		
算出式・根拠		実績値		
指標名	単位	目標値		
算出式・根拠		実績値		
指標名	単位	目標値		
算出式・根拠		実績値		

6 視点評価及び総合評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
有効性	指標や目標値の達成度	A	説明責任	意見や苦情に対する適切な対応	A
	目的に対する実施内容	A		情報発信の実施	A
効率性	業務のプロセス改善(創意工夫)	A	組織学習	職員の知識向上のための取組み	B
	投入した費用・労力に対する成果	B		知識の伝達	A
評価理由(特記事項)					総合評価
<ul style="list-style-type: none"> ・イベントにて災害用マンホールトイレ及び浸水対策事業に関するパネルやマンホール蓋の展示を行い、多くの来場者に下水道事業をPRすることができました。 ・広報ツールの一環として作成・配布しているマンホールカードの配布数が前年度より伸び、より多くの方にPRすることができました。 					A

7 今後の実施方針等

事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
お客様の下水道事業への理解に繋がるような広報になるよう検討します。	現状維持で継続